

第 35 回群馬県ジュニアゴルフ選手権

(兼) 関東ジュニアゴルフ選手権予選競技

男子 15 歳～17 歳の部、男子 12 歳～14 歳の部、女子 15 歳～17 歳の部、女子 12 歳～14 歳の部

■開催日：令和 5 年 5 月 7 日（日） ■会 場：赤城カントリー倶楽部

本競技は、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、このローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載のない事項や追加変更がある場合は、競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰（2 罰打）」となる。

ローカルルール

1. 使用ティー

15～17 歳男子 = 青マーク、 15～17 歳女子 = 白マーク、
12～14 歳男子 = 白マーク、 12～14 歳女子 = ゴールドマーク とする。

2. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

ただし 12 番ホール左及び 13 番と 14 番ホールの上に設置してある黄黒の縞杭を横切った球は、アウトオブバウンズの球とする。

3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーン前後やフェアウェイにあるヤーデージマーキングペイント（スタンスへの障害は除く）。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(c) プレー禁止区域 電磁誘導カート用のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害から罰なしの救済を受けなければならない。

4. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻き付いたり、密着させてあるもの。

(b) ペナルティエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

5. クラブと球の規格

- (a) ストロークを行うために使うドライバーは、R&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。
- (b) ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない。
伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、その他の材質かは問わない）

このローカルルールの違反に対する罰：失格

7. プレーの中断と再開（規則5.7）

- (a) 即時中断（落雷時、切迫した危険がある場合）

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは、別のストロークを行ってはならない。このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまですべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

- (b) 通常の中断

ゴルフ規則5.7b、c、d に従って処置すること。

- (c) プレーの中断と再開の合図

通常プレーの中断、険悪な気象状況による即時中断、プレーの再開はカートナビにより通報すると同時に同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習（規則5.2）

- (a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

このローカルルールの違反に対する罰： 最初の違反の罰： 一般の罰（プレーヤーの最初のホールに適用される）。2回目の罰： 失格。

- 9. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球およびスタンスが目的外のパッティンググリーン上にある場合（カラーを含む）、プレーヤーは、13.1-f(2)に基づいて救済を受けなければならない。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する（プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす）。

3. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

4. 競技終了時点

競技委員長が成績を確認後にホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。

5. タイの決定方式

1位がタイスコアの場合は、マッチングスコアカード方式で順位を決める。2位以下は同順位とするが、予選通過ラインにまたがる場合や賞に係る順位は、マッチングスコアカード方式で決定する。

■距離表

クラス	Tee	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
高校男子	青	404	164	533	388	432	447	555	180	391	3494
高校女子・中学男子	白	382	148	493	360	405	382	528	164	370	3232
中学女子	金	358	148	440	321	380	382	448	141	350	2968

クラス	Tee	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
高校男子	青	373	376	206	526	388	343	184	383	522	3301	6795
高校女子・中学男子	白	344	360	181	489	367	328	169	368	505	3111	6343
中学女子	金	344	344	147	454	338	285	148	324	485	2869	5837

注意事項

1. プレーヤーは、目土袋を必ず持参すること。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔をあげないように注意すること。
前の組と不当に10分以上遅れた場合は、ペナルティーを科すことがある。
3. 1番10番ティーイングエリア周辺、9番18番のグリーン周辺を除き、ギャラリーのコース内立ち入りを禁止する。同場所での携帯電話の使用を禁止する。
4. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aおよび20.2に基づいて失格とする場合がある。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用しスタート前の練習は1人1コイン(30球340円)に限定する。
6. スタート10分前には、必ずティーイングエリア周辺にて待機すること。
7. 無断欠席者とスコアカード未提出の者は、1年間主催競技の出場を認めない。
8. 競技の条件やローカルルールに変更がある時は掲示して告知する。
9. アプローチ、バンカー練習場は使用禁止とする。